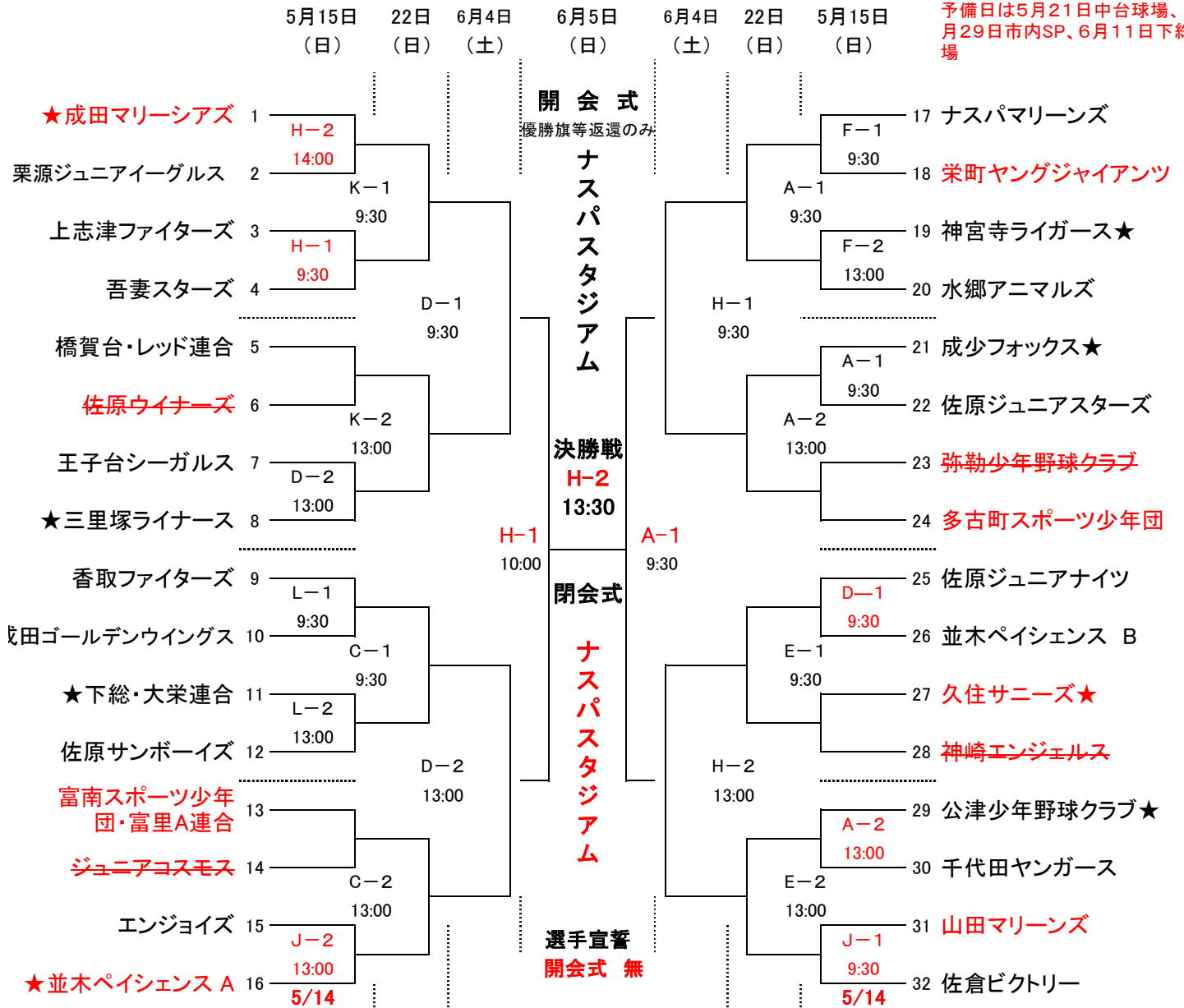


第17回千葉ロッテマリーンズ成田後援会旗杯少年野球大会トーナメント表の修正

※大会日程の調整・修正 チーム名赤字はスポ少県大会出場チーム。22日の日程は15日以降に行う。

予備日は5月21日中台球場、5月29日市内SP、6月11日下総球場



★印は球場責任チーム及び降雨時間い合わせ先

(A) 中郷SP広場	宮嶋 勝美	090-8510-2412
(B) 公津(北)SP広場	海保 熊起男	090-9672-5189
(C) 公津(南)SP広場	伊達 健一	090-2529-3116
(D) 遠山SP広場	亀崎 典也	090-9966-7952
(E) 久住SP広場	本宮 勇太	090-2176-5504
(F) 八生SP広場	小川 伊佐雄	090-2175-5495
(G) 松の下公園広場	橋本 拓男	090-1705-2624
(H) ナスパスタジアム	高田 順一	090-3242-7558
(I) 外小代公園広場	伊藤 武仁	090-7826-2958
(J) 大谷津球場	高田 順一	090-3242-7558
(K) 中台球場	高田 順一	090-3242-7558
(L) 下総球場	郡司 芳己	090-8043-8480

※帯同審判は別紙参照のこと

※15日に開会式(優勝旗杯等返還式)は行わず、雨天の場合21日に各試合会場で対戦する。グラウンド(H)は(I)、(L)は(K)に変更し、(I)の球場責任チームは吾妻に変更となる。

※スポ少県大会出場チームの対戦調整は14日と21日で行う
22日以降の対戦調整は当日の開始時間のみ可能

※6月5日に閉会できない場合は、11日に順延する

参加チーム一覧 (32チーム)

市町村名	チーム名
成田市	吾妻スターズ
	久住サニーズ
	公津少年野球クラブ
	三里塚ライナース
	下総・大栄連合
	神宮寺ライガース
	並木ペイシエンス A
	並木ペイシエンス B
	成少フォックス
	成田ゴールデンウイングス
	ナスパマリーンズ
	成田マリーシアズ
	橋賀台・レッド連合
富里市	富南スポーツ少年団・富里A連合
栄町	栄町ヤングジャイアンツ
神崎町	神崎エンジェルス
多古町	多古町スポーツ少年団

市町村名	チーム名
佐倉市	エンジョイズ
	上志津ファイターズ
	佐倉ビクトリー
	ジュニアコスモス
	千代田ヤングース
	弥勒少年野球クラブ
王子台シーガルス	
香取市	佐原サンボーイズ
	佐原ジュニアスターズ
	佐原ウイナーズ
	香取ファイターズ
	佐原ジュニアナイツ
	水郷アニマルズ
	山田マリーンズ
	栗源ジュニアイーグルス

試合開始時間&帯同審判説明

日 程	試 合	開始時間	帯 同 審 判
初 日 5月15日 (日)	1 試合目	9時30分	第2試合の対戦チーム4名で行う。
	2 試合目	13時00分	第1試合の対戦チーム4名で行う。
対戦調整日21日	1 試合目	9時30分	第2試合の対戦チーム4名で行う。
	2 試合目	13時00分	第1試合の対戦チーム4名で行う。
2 日目 5月22日 (日)	1 試合目	9時30分	第2試合の対戦チーム4名で行う。
	2 試合目	13時00分	第1試合の対戦チーム4名で行う。
3 日目 6月4日 (土)	1 試合目	9時30分	第2試合の対戦チーム4名で行う。
	2 試合目	13時00分	第1試合の対戦チーム4名で行う。
最終日 6月5日 (日)	準決勝①②	10時/9時30分	*最終日の3試合は、成田市審判部が全て行う。
	決勝戦	13時30分	

- ・大会の運営に各チーム並びに関係者のご協力をお願いします。
- ・帯同審判の審判員は審判服を着用願います。

千葉ロッテマリーンズ成田後援会旗杯少年野球大会特別規則

- 1 ベンチに入れる人員は、登録されたチーム代表者（私服）及び監督（背番号30）が各1名。コーチ（背番号28・29）及びスコアラー（私服）1名の5名以内。主将（背番号10）及び選手（0～27番）が9名以上20名以内とし、背番号（規定の寸法）は必ず付けなければならない。
なお、選手介護要員として女性1名のベンチ入りを認める。
※連合チームの参加については、「北総地区少年野球大会 特別規則」を適用する。
※その他の理由により連合チームとなる場合は、あらかじめ事務局に相談すること。
- 2 同一チームの各選手（監督、コーチ含む）はユニホーム、帽子、ストッキング、アンダーシャツが同色・同型でなければならない。ユニホームを着用していない者は、練習中でもグラウンドに入る事は出来ない。しかし、審判員が認めた場合は除く。
- 3 スパイクは、指導者、選手全員同色（基本色）同型が望ましい。（選手は金属型スパイクの着用禁止）
- 4 打者、走者、次打者、ランナーコーチは、両側にイヤラップが付いたヘルメットを必ず着用すること。金属バットはJ S B Bのマークが付いた公認のものに限る。
- 5 捕手は、ヘルメット、マスク（一体型不可）レガース、プロテクター、ファールカップ（男子のみ）を必ず着用すること。
- 6 シートノックは5分以内とする。
- 7 試合は6回で勝敗を争う。同点の場合は、直ちに『特別延長戦』を行う。
（決勝戦は『特別延長戦』にはならず、更に2回戦の延長とする）尚、試合時間が1時間30分に達したら、新しい回に入らず、その時点の得点を持って勝敗を決する。同点の場合は、特別延長戦を行う。
- 8 『特別延長戦』は継続打順とし、前回の最終打者を1塁走者、2塁、3塁走者を順次前の打者とし一死満塁から始める事とする。三死まで行い、各イニングで得点の多いチームの勝ちとする。
出場選手の交代は認める。尚、特別延長戦は最高2回戦までとし、勝敗が決しない場合は抽選で決する。
- 9 コールドゲームは、3回均等回終了10点差、4回以降7点差以上ついた時に適用する。（決勝戦は除く）
- 10 日没、降雨によるコールドゲームは、4回終了後に適用。4回終了前の場合はノーゲームとし再試合とする。
- 11 同一投手の投球回数は1試合4イニングとする。1日2試合の場合、2試合目は3イニングとする。
- 12 コーテシーランナー（臨時代走）を認める。
- 13 ベンチは組み合わせ番号の若い番号を1塁側とし、先攻、後攻はトス（抽選）とする。
- 14 抗議権のある者は、監督（ファールライン以内）及び当該プレーヤーとする。
- 15 監督が投手の所へ行く回数の制限は公認野球規則8.06を採用する。尚、監督（コーチは不可）が投手のもとへ行く場合は、マウンド迄の往復は駆け足を励行する。
- 16 控え審判制を採用する。（4.19注 アマチュア野球内規6）
- 17 メンバー表の提出は、大会本部へ試合開始40分前に監督、主将が3部持参（放送する場合は1部追加）して、トスと球場等の諸注意を確認する。
- 18 理由なく試合開始時間（15分前）迄に会場本部に到着していない場合は試合放棄したものとする。
- 19 本大会特別規則を除く他は、その年度の『公認野球規則』を適用する。
- 20 チーム全員がスポーツ安全保険等の傷害保険に加入していること。

成田市少年野球連盟
審判部長 郡司 利久